

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 31 日作成)

委員会名	日本建築史小委員会	主 査 名：藤井恵介
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：陣内秀信
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2004 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	日本建築史関係の研究。	
委員構成 (委員名(所属))	藤井 恵介(東京大学) 川本 重雄(京都女子大学) 佐藤 正彦(九州産業大学) 澤登 宣久(近畿大学) 高橋 恒夫(東北工業大学) 谷 直樹(大阪市立大学) 中川 武(早稲田大学) 西 和夫(神奈川大学) 波多野 純(日本工業大学) 羽深 久夫(札幌市立高等専門学校) 麓 和善(名古屋工業大学) 村田 健一(文化庁) 大和 智(文化庁) 吉田 純一(福井工業大学)	
設置 WG (WG 名:目的)	日本建築史図集刊行WG	
2003 年度予算	230,000円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	正式の委員会開催はなし。持ち回りで、数件の事柄について検討した。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 現在進行中の各種の保存活動について、その問題点、方向性について、検討した。 次年度に予定されるシンポジウムにおいて公表される予定である。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 持ち回りの検討によって、十分目標が達成されたと考える。その成果は次年度のシンポジウムで公表される予定である。
その他評価すべき事項	